

その他資料 1 - 6

生駒市 外国語活動 第2学年 指導案(例)

1. 単元 : Unit 1 (1 / 1) **Hello! Nice to meet you.** (1時間目 / 全10時間)

～あいさつをしよう～

2. 目標 : 英語を使った挨拶や自己紹介の会話に慣れ親しむ
歌やリズムに合わせて、アルファベットに慣れ親しむ

3. 語彙/表現 : My Name is ～. What's your name?
How are you? / I am ～ and you? / Nice to meet you. / Nice to meet you too.
♪: Hello. Nice to Meet You./What day is it today?/ If You're Happy /
See You Later(See You Again)/ ABC song/

4. 展開 :

	児童の活動	HRT	ALT	留意点・教材
3分	1. 挨拶をする ○元気に声を出して HRT, ALT と挨拶をする。 ・ALT の自己紹介を聞いて理解する。	HRT : Hello, class. 児童 : Hello, Ms./Mr.(HRT). ALT : Hello, class. 児童 : Hello, Ms./Mr.(ALT). ALT : Let's start our English class.		・HRT は、スムーズに授業に入られるように、席順などを決めておく。 ・児童が発話できるようサポートする。
	○Hello song ♪Hello, Nice to meet you.	'Let's sing together!' "Hello, Nice to meet you"	・自己紹介をする。 ・簡単な質問をする。 ・ジェスチャーなどで、歌の内容が分かるように工夫する。	【CD】 "Hello, Nice to meet you" (Fun Kids Songs2)
7分	2. アルファベットに親しむ ○リズムに合わせて、フォニックスを練習する。	'Let's chant the alphabet!' 'Ready Let's go.' 'A, a a, Apple.' 'B, b b, Book.' ...		【副読本】 ・ALT の口の動きをよく見て発音を真似るように促す。 ・元気に活動している児童をほめる。
	○Let's sing ♪What day is it today?	'Let's sing a song!' "What day is it today?"	・リズムに合わせて発音の見本を示す。 ・ジェスチャーなどで、歌の内容が分かるように工夫する。	【CD】 "What day is it today?" (Fun Kids Songs2)
15分	3. Activity ① ○体調を尋ねる表現をテンポ良く繰り返し練習する。 ・How are you? ○ポインティングゲーム (Let's Try 3) ・先生が言った言葉を絵から選び指で押さえる。正しく押さえているか、隣の人と確認する。	'Repeat after me.' I'm fine. I'm happy. I'm hungry. I'm sleepy. I'm angry. I'm tired. I'm sick. I'm good. I'm sad.	・発音の練習は、1枚のカードごとに2回ずつ、次は1回ずつ、最後は見本なしで発音するなど、単語を覚え自発的に言えるように工夫する。 ・慣れてきたら、「How are you? I'm～」の表現で練習する。 ・指導者と児童、また、学級をAとBの2つのグループに分け、問いと答えを掛け合いながら「How are you? I'm～」の練習を繰り返す。 ・グループの分け方や役割分担を工夫し、飽きずに繰り返し練習ができるようにする。 ・列指名などで、一人で言うことに慣れるようにする。	【フラッシュカード(体調)】 【副読本】 ・ALT の口の動きをよく見て発音を真似るように促す。 ・リズムに合わせてチャンツにしてもよい。

	<p>○ミッシングカードゲーム</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指導者が隠したカードが何か当てる。 	<p>‘Let’s play the missing game!’ ‘1st row stand up.’ ‘Face the back of the class.’ ‘What’s missing?’</p>	<p>【フラッシュカード(体調)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・列に並ばせたり、後ろを向かせたりするときは、指導者が協力し合って、児童の支援をする。 ・児童が発話できるよう、サポートする。
	<p>○Let’s sing ♪If You’re Happy</p>	<p>‘Let’s sing a song!’ “If You’re Happy”</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一緒に歌いながら、児童の支援を行う。 	<p>【CD】 “If You’re Happy” (Super Simple1)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ジェスチャーなどで子どもたちに歌の内容を伝えながら歌う。
12分	<p>4. Activity ②</p> <p>○What’s your name?と How are you?を使う会話に慣れ親しむ。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・寸劇で、挨拶の状況設定を示す。 <p>HRT: Watch our demonstration. A: Hello . My name is ~. A: What’s your name? B: Hello . My name is ~. A: How are you? B: I’m ~, and you? A: I’m ~. A: Nice to meet you. B: Nice to meet you too. A: Goodbye. B: Goodbye.</p> <ul style="list-style-type: none"> ・A のグループと B のグループの 2 つに分け、会話のやり取りの練習を繰り返す。 ・グループの分け方や役割分担を工夫し、飽きずに繰り返し練習ができるようにする。 ・列指名などで、児童が ALT と挨拶の会話ができるようになったか確認する。 	<p>【フラッシュカード(体調)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・表現するのが難しい児童には、ジェスチャーを交えてもよいことを助言する。
	<p>○あいさつゲームをする</p>	<p>【あいさつゲーム】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. グループを (A,B,C,D) 作り、それぞれ 1 列に並ぶ。A と B、C と D が向き合い、座る。ALT は A と B の前、HRT は C と D の前に立つ。1 番目の児童が立ち、互いにダイアローグを言い合う。指導者の合格をもらったら、列の後ろに回り、二番目の児童が挑戦する。全員が言い終わったら終了。 2. 2 回目は、あいさつをした後、じゃんけんをする。勝ったら後ろへ回り、負けたらもう一度あいさつをする。全員が言い終わったら座って終了。 	<p>【フラッシュカード(体調)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ジェスチャーを交えてもよいことを助言する。
4分	<p>5. Story time</p> <p>○絵本の読み聞かせをする “Today is Monday”</p>	<p>‘Let’s read the story. Today’s story is “Today is Monday?”.’</p> <ul style="list-style-type: none"> ・絵本が見えやすい位置に児童を誘導する。 ・全員がよく見えるように、見せ方を工夫する。 ・本のイラストを見ながら、自由にやり取りをする。(What do we eat on Tuesday?など) 	<p>【絵本】 “Today is Monday”</p>
4分	<p>6. 【ふりかえりタイム】</p> <p>○Goodbye song ♪See You Later (See You Again).</p> <p>○挨拶をする</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全員が元気に声を出し HRT、ALT と挨拶をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業の感想を積極的に話して、振り返りを行う。 ・よかったこと、頑張ったことを積極的に取り上げる。 <p>‘Let’s sing the goodbye song.’ “See you later (See You Again)”</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一緒に歌いながら、児童の支援を行う。 <p>HRT : That’s all for today. Thank you Ms./Mr.(ALT). 児童 : Thank you Ms./Mr.(ALT). ALT : Goodbye everyone. See you next time..</p>	<p>【副読本】</p> <p>【CD】 “See You Later (See You Again)” (Fun Kids Songs3)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・終わりの挨拶をしつかりする。

生駒市 外国語活動 第2学年 指導案(例)

1. 単元: Unit 2 (1/2) **Wash your hands.** (2時間目/全10時間)

～手をあらおう～

2. 目標: ・体の部位を表す言葉を使った会話に慣れ親しむ
 ・歌やリズムに合わせて、アルファベットに慣れ親しむ

3. 語彙/表現: face, head, shoulder, knee, toe, eye, ear, mouth, nose, arm, hand, finger, leg,
 / Jump, walk, hop, skip, shake, swim, fly, run, stop.

Touch your ~./ Wash your ~./

♪:Hello Hello/One Little Finger/ Around a Circle/

4. 展開:

	児童の活動	HRT	ALT	留意点・教材
5分	1. 挨拶をする ○元気に声を出して HRT, ALT と挨拶をする。	HRT: Hello, class. 児童: Hello, Ms./Mr.(HRT). ALT: Hello, class. 児童: Hello, Ms./Mr.(ALT). ALT: Let's start our English class.		・列に並ばせたり、後ろを向かせたりするときは、指導者が協力し合って、児童の支援をする。
	○挨拶の表現を復習する。	・児童のサポートをする。	・What's your name? や How are you?を使った質問をする。	・児童が発話できるよう、サポートする。
	○Hello song ♪ Hello Hello	'Let's sing together!' "Hello Hello" ・一緒に歌いながら、児童の支援を行う。	・ジェスチャーなどで、歌の内容が分かるように工夫する。	【CD】 "Hello Hello" (super simple 3)
5分	2. アルファベットに親しむ ○リズムに合わせて、フォニックスを練習する。	'Let's chant the alphabet!' 'Ready. Let's go.' 'A, a a, Apple.' 'B, b b, Book.' ...		【副読本】 ・ALTの口の動きをよく見て発音をまねるように促す。 ・元気よく活動している児童をほめる。
		・カードをテンポよく提示していく。	・リズムに合わせて発音の見本を示す。	
15分	3. Activity ① ○体の部位をあらわす単語を繰り返し練習する。 ○ポインティングゲーム (Let's Try 3) ・先生が言った言葉を絵から選び指で押さえる。正しく押さえているか、隣の人と確認する。	'Repeat after me.' face, head, shoulder, knee, toe, eye, ear, mouth, nose, arm, hand, finger, leg, ・発音の練習は、1枚のカードごとに2回ずつ、次は1回ずつ、最後は見本なしで発音するなど、単語を覚え自発的に言えるように工夫する。 ・慣れてきたら、「What's this?」と問いかけながら練習する。 ・さらに、指導者と児童、また、学級をAとBの2つのグループに分け、問いと答えを掛け合いながら練習する。 ・グループの分け方や役割分担を工夫し、飽きずに繰り返し練習ができるようにする。 ・列指名などで、児童がALTと挨拶の会話がどの程度できるようになったか確認する。		【フラッシュカード(体)】 【副読本】 ・体の部位を触りながら発音をするように促す。 ・ALTの口の動きをよく見て発音を真似るように促す。 ・リズムに合わせてチャンツにしてもよい。

	○基本的な動作を表す表現を覚える。	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>jump, walk, hop, skip, shake, swim, fly, run, stop.</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> 見本を提示しながらテンポよく繰り返し練習する。 	・動作を入れながら取り組む。
	○Let's sing ♪“Around a Circle” 歌いながら、体の部位を表す表現と動作を表す表現に慣れ親しむ。	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>‘Let’s sing a song!’ “Around a Circle”</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> 一緒に歌いながら、児童の支援を行う。 	・ジェスチャーなどで、歌の内容が分かるように工夫する。 【CD】 “Around a Circle” (Fun Kids Songs 3)
12分	4. Activity② ○“Body touch ladder game” をする。 ・ゲームを通して、英語の会話に慣れ親しむ。	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>‘Let’s play “Body touch ladder game”.’</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ALT と HRT が、ジェスチャーなどを交えて見本を示す。 	【CD】 “Around a Circle” (Super Simple 3) 【体の部位のカード】 【ロープ等、教室を3つに仕切るもの】
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【Body touch ladder game】</p> <ol style="list-style-type: none"> 教室を4分の1ずつ、はしごのように仕切る。また、児童に体の部位を表すカードを1枚ずつ配布する。 全員スタート位置に立ち、“Around a Circle”を歌いながら、じゃんけんの相手を探す。 曲が止まったらじゃんけんをし、勝った人は負けた人に“Touch your ~.”と自分の持っているカードの部位を触るように指示をする。負けた人は、部位を言いながら触る。勝った人は、正しければ“Yes”、違っていれば“No”と伝える。 互いに、カードを交換する。 じゃんけんに勝った人は前へ進み、負けた人は後ろに下がる。 ゴールまでたどり着いたら終了。時間のある限り繰り返す。 <p>※ 児童は、“Around a Circle”を歌いながらじゃんけんの相手を見つけ、曲を止めた合図でじゃんけんをする。</p> </div>		・じゃんけんした後に必ず会話をしてからカード交換をし、移動することを確認する。
4分	5. Story time ○絵本の読み聞かせ “From Head to Toe”	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>‘Let’s read the story.’ ‘Today’s story is “From Head to Toe”.’</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> 絵本が見えやすい位置に児童を誘導する。 全員がよく見えるように、見せ方を工夫する。 本のイラストを見ながら、自由にやり取りをする。 (Which animal can bend its neck?) 	【絵本】 “From Head to Toe”
	6. 【ふりかえりタイム】	<ul style="list-style-type: none"> 副読本の【ふりかえりタイム】に記入させる。 授業の感想を積極的に話して、振り返りを行う。 よかったこと、頑張ったことを積極的に取り上げる。 	【副読本】
4分	○ Goodbye song ♪One Little Finger	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>‘Let’s sing the goodbye song.’ “One Little Finger”</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> 一緒に歌いながら、児童の支援を行う。 	・ジェスチャーなどで、歌の内容が分かるように工夫する。 【CD】 “One Little Finger” (Super Simple 1)
	○あいさつをしよう ・全員が元気に声を出し HRT、ALT と挨拶をする。	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>HRT : That’s all for today. Thank you Ms./Mr.(ALT). 児童 : Thank you Ms./Mr.(ALT). ALT : Goodbye everyone. See you next time.. 児童 : See you!</p> </div>	・終わりの挨拶をしっかりする。

生駒市 外国語活動 第2学年 指導案 (例)

1. 単元 : Unit 2 (2 / 2) **Wash your hands.** (3 時間目 / 全 10 時間)

～手をあらおう～

2. 目標 : ・体の部位を表す言葉を使った会話に慣れ親しむ
 ・歌やリズムに合わせて、アルファベットに慣れ親しむ

3. 語彙/表現 : face, head, shoulder, knee, toe, eye, ear, mouth, nose, arm, hand, finger, leg,
 / Jump, walk, hop, skip, shake, swim, fly, run, stop.
 Touch your ~./ Wash your ~./
 ♪: Around a Circle/ The Bath song/ One Little Finger/

4. 展開 :

	児童の活動	HRT	ALT	留意点・教材
5分	1. 挨拶をする ○元気に声を出して HRT, ALT と挨拶をする。	HRT : Hello, class. 児童 : Hello, Ms./Mr.(HRT). ALT : Hello, class. 児童 : Hello, Ms./Mr.(ALT). ALT : Let's start our English class.		・児童が発話できるようサポートする。 【CD】 “Around a Circle” (Fun Kids Songs 3)
	○挨拶の表現を復習する。 ○Hello song ♪Around a Circle	・児童のサポートをする。 ‘Let’s sing together!’ “Around a Circle” ・一緒に歌いながら、児童の支援を行う	・既習のダイアログを使った質問をする。 ・ジェスチャーなどで、歌の内容が分かるように工夫する。	
5分	2. アルファベットに親しむ ○リズムに合わせて、フォニックスを練習する。	‘Let’s chant the alphabet!’ ‘Ready Let’s go.’ ‘A, a a, Apple.’ ‘B, b b, Book.’	・カードをテンポよく提示し ・リズムに合わせて発音の見本を示す。	【副読本】 ・元気よく活動している児童をほめる。 ・ALT の口の動きをよく見て発音をまねするように促す。
15分	3. Activity ① ○体の部位を表す単語を繰り返し練習する。 ○ポインティングゲーム (Let's Try 3) ・先生が言った言葉を絵から選び指で押さえる。正しく押さえているか、隣の人と確認する。	Repeat after me. face, head, shoulder, knee, toe, eye, ear, mouth, nose, arm, hand, finger, leg, ・発音の練習は、1枚のカードごとに2回ずつ、次は1回ずつ、最後は見本なしで発音するなど、単語を覚え自発的に言えるように工夫する。 ・慣れてきたら、「What's this?」と問いかけながら練習する。 ・さらに、指導者と児童、また、学級をAとBの2つのグループに分け、問いと答えを掛け合いながら練習する。 ・グループの分け方や役割分担を工夫し、飽きずに繰り返し練習ができるようにする。 ・列指名などで、児童がALTと挨拶の会話がどの程度できるようになったか確認する。		【フラッシュカード (体)】 【副読本】 ・体の部位を触りながら発音をするように促す。 ・ALT の口の動きをよく見て発音を真似るように促す。 ・リズムに合わせてチャンツにしてもよい。

	<p>○Let's sing ♪The Bath song ・体の部位を表す単語に慣れ親しむ。</p>	<p>・寸劇で、歌の状況設定を行う。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>A: Can you wash your ~? B: I can wash my~.</p> </div> <p>・指導者が A、児童が B に分かれて、会話の練習をする。</p> <p>・列指名などして、達成度を確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>'Let's sing a song!' 'The Bath song'</p> </div> <p>・ジェスチャーなどで、歌の内容を伝えながら歌う。</p>	<p>・ジェスチャーを交えながら、会話の練習をする。</p> <p>【CD】 "The Bath song" (Super Simple 1)</p>
12分	<p>4. Activity② ○ "Body touch ladder game"をする。 ・活動を通して、英語の会話に慣れ親しむ。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>'Let's play "Body touch ladder game".'</p> </div> <p>・ALT と HRT が、ジェスチャーなどを交えて見本を示す ・ジャンケンしたあと、必ず会話をしてから進むことを確認してから進める。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>【Body touch ladder game】 1. 教室を4分の1ずつ、はしごのように仕切る。また、児童に体の部位を表すカードを1枚ずつ配布する。 2. 全員スタート位置に立ち、"The Bath song"を歌いながら、じゃんけんの相手を探す。 3. 曲が止まったらじゃんけんをし、勝った人は負けた人に"Wash your ~?"と自分の持っているカードの部位を洗うまねをするように指示をする。負けた人は、"Wash my~.と"言いながら洗うまねをする。勝った人は、正しければ"Yes"、違っていれば"No"と伝える。 4. 互いに、カードを交換する。 5. じゃんけんに勝った人は前へ進み、負けた人は後ろに下がる。 6. ゴールまでたどり着いたら終了。時間のある限り繰り返す。 ※ 児童は、"The Bath song"を歌いながらじゃんけんの相手を見つけ、曲を止めた合図でじゃんけんをする。</p> </div>	<p>【CD】 "The Bath song" (Super Simple 1) 【体の部位のカード】 【ロープ等、教室を3つに仕切るもの】</p> <p>・児童が発話できるよう、サポートする。</p>	<p>【CD】 "The Bath song" (Super Simple 1) 【体の部位のカード】 【ロープ等、教室を3つに仕切るもの】</p> <p>・児童が発話できるよう、サポートする。</p>
4分	<p>5. Story time ○絵本の読み聞かせ "From Head to Toe"</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>'Let's read the story.' 'Today's story is "From Head to Toe".'</p> </div> <p>・絵本が見えやすい位置に児童を誘導する。 ・全員がよく見えるように、見せ方を工夫する。 ・本のイラストを見ながら、自由にやり取りをする。 (Which animal can bend its neck?)</p>	<p>【絵本】 "From Head to Toe"</p>
4分	<p>6. 【ふりかえりタイム】</p> <p>○ Goodbye song ♪One Little Finger</p> <p>○あいさつをしよう ・全員が元気に声を出し HRT、ALT と挨拶をする。</p>	<p>・副読本の【ふりかえりタイム】に記入させる。 ・授業の感想を積極的に話して、振り返りを行う。 ・よかったこと、頑張ったことを積極的に取り上げる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>'Let's sing the goodbye song.' '"One Little Finger"'</p> </div> <p>・一緒に歌いながら、児童の支援を行う。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>HRT : That's all for today. Thank you Ms./Mr.(ALT). 児童 : Thank you Ms./Mr.(ALT). ALT : Goodbye everyone. See you next time.. 児童 : See you!</p> </div> <p>・ジェスチャーなどで、歌の内容が分かるように工夫する。</p>	<p>【副読本】</p> <p>【CD】 "One Little Finger" (Super Simple 1)</p> <p>・終わりの挨拶をしつかりする。</p>

生駒市 外国語活動 第2学年 指導案(例)

1. 単元: Unit 3 (1/2) **How many?** (4時間目/全10時間)

～いろいろなものをかぞえよう～

2. 目標: ・1から20の数字を英語で表現することに慣れ親しむ
 ・年齢を伝える表現に慣れ親しむ
 ・歌やリズムに合わせて、アルファベットが言える。

3. 語彙/表現: number(1,2,3,4,5,6,7,8,9,10,11,12,13,14,15,16,17,18,19,20)

How many? / How old are you?

♪: Stand Up, Sit Down/ How Many Fingers?/ Around a Circle/
 See you later (See You Again)/

4. 展開:

	児童の活動	HRT	ALT	留意点・教材
5分	1. 挨拶をする ○元気に声を出して HRT, ALT と挨拶をする。	HRT: Hello, class. 児童: Hello, Ms./Mr.(HRT). ALT: Hello, class. 児童: Hello, Ms./Mr.(ALT). ALT: Let's start our English class.		・HRT は、スムーズに授業に入られるように、席順などを決めておく。
	○挨拶の表現を復習する	・児童のサポートをする。	・既習のダイアログを使った質問をする。	・児童が発話できるよう、サポートする。
3分	○Hello song ♪ Stand Up, Sit Down.	'Let's sing together.' "Stand Up, Sit Down" ・一緒に歌いながら、児童の支援を行う。	・ジェスチャーなどで、歌の内容が分かるように工夫する。	【CD】 "Stand Up, Sit Down." (Fun Kids Songs1)
	2. アルファベットに親しむ ○リズムに合わせて、フォニックスを練習する。	'Let's chant the alphabet!' 'Ready Let's go.' 'A, a a, Apple.' 'B, b b, Book.' ...	・カードをテンポよく提示し、リズムに合わせて発音の見本を示す。	【副読本】 ・ALT の口の動きをよく見て発音をまねるように促す。 ・元気よく活動している児童をほめる。
17分	3. Activity ① ○1から20までの数字を繰り返し練習する。	'Repeat after me.' 1,2,3,4,5,6,7,8,9,10,11,12,13,14,15,16,17,18,19,20 ・リピートは、1枚のカードごとに2回ずつ、1回ずつと減らしていき、最後は手本なしで発音する機会を作る。 ・慣れてきたら、What number? How many ~? と、指導者が問いかけながら練習をする。		【フラッシュカード(数字)】 【副読本】 ・リズムに合わせてチャンツにしてもよい。
	○ポインティングゲーム (Let's try 2)			
	○Let's sing ♪ How Many Fingers?	'Let's sing together' "How Many Fingers?" ・一緒に歌いながら、児童の支援を行う。	・ジェスチャーなどで、歌の内容が分かるように工夫する。	【CD】 "How Many Fingers?"
	○キーワードカルタゲーム	'Let's play the keyword karuta game!'		【カルタカード(数)】 ・児童が発話できるよう、サポートする。
	【キーワードかるた】 1. 黒板にカードを並べて提示する。 2. グループを作り、机の上にカルタをランダムに置く。 3. 指導者は1枚キーワードとなるカードを選ぶ。 4. 指導者は色をリズムカルにいい、児童はテンポよくリピートする。 5. 指導者がキーワードとなる単語を言えば、児童はリピートしながら、そのカードを取ることができる。 6. 数回繰り返す。 ※ 慣れてきたら、テンポよく What number? や How many? 、How old are you? など、いろいろなパターンで繰り返し練習する。			

	<p>○Let's sing ♪Around a Circle</p>	<p>‘Let's sing a song.’ “Around a Circle”</p> <p>・一緒に歌いながら、児童の支援を行う。</p>	<p>・ジェスチャーなどで、歌の内容が分かるように工夫する。</p>	<p>【CD】 “Around a Circle” (Fun Kids Songs3)</p>
12分	<p>4. Activity ② ○How old are you? ・年齢をたずねる表現に親しむ。</p>	<p>・寸劇で、あいさつの状況設定を行う。</p> <p>HRT: Watch our demonstration. A: Hi, ○○. B: Hi, ○○. A: How old are you? B: I'm ~. A: Thank you. B: You are welcome.</p> <p>・指導者と児童、もしくは、学級を2つのグループに分け、‘How old are you? I'm~’の練習を繰り返す ・最後は、列指名などで、児童がどの程度言えるようになったのか把握する。</p>		<p>【フラッシュカード(数字)】 ・テンポ良くたくさん練習する。</p> <p>・児童が発話できるよう、サポートする。</p>
	<p>○ “How old are you Mr.Wolf?”ゲーム</p> <p>【How old are you Mr.Wolf ?】 1. 全員教室の後ろに移動する。 2. 教室の前に残った ALT は、初めの Mr.Wolf になる。 3. 子どもたちが How old are you?と尋ね、Mr.Wolf が好きな年齢を答える。 4. 子どもたちは、Mr.wolf が言った数だけ、歩数を数えながら前へ進む。 4. Mr.wolf が、Zero と答えると、子どもたちは一斉に後ろへ逃げる。そのとき、Mr.Wolf にタッチされた人は、次の Mr.Wolf に加わる。 ※これを数回繰り返す。 《参考》 What time is it Mr. Wolf? http://genkienglish.net/MrWolfj.htm</p>	<p>‘Let's play “How old are you Mr.Wolf ?”.’</p>		<p>・例を示したり練習をしたりすることでルールを理解させる。</p>
4分	<p>5. Story time ○絵本の読み聞かせ “From Head to Toe”</p>	<p>‘Let's read the story.’ ‘Today's story is “From Head to Toe”.’</p> <p>・全員がよく見えるように、見せ方を工夫する。 ・本のイラストを見ながら、自由にやり取りをする。 (①Which animal can bend its neck? ②What can a penguin do?など)</p>		<p>【絵本】 “From Head to Toe”</p>
4分	<p>6. 【ふりかえりタイム】</p>	<p>・副読本の【ふりかえりタイム】に記入させる。 ・授業の感想を積極的に話して、振り返りを行う。 ・よかったこと、頑張ったことを積極的に取り上げる。</p>		<p>【副読本】</p>
	<p>○ Goodbye song ♪See You Later Alligator</p>	<p>‘Let's sing Goodbye song.’ “See You Later Alligator”</p> <p>・一緒に歌いながら、児童の支援を行う。</p>	<p>・ジェスチャーなどで、歌の内容を伝えながら歌う。</p>	<p>【CD】 “See You Later Alligator” (Super Simple2)</p>
	<p>○あいさつをしよう ・全員が元気に声を出し HRT、ALT と挨拶をする。</p>	<p>HRT : That's all for today. Thank you Ms./Mr.(ALT). 児童 : Thank you Ms./Mr.(ALT). ALT : Goodbye everyone. See you next time.. 児童 :See you!</p>		<p>・終わりの挨拶をしっかりする。</p>

生駒市 外国語活動 第2学年 指導案 (例)

1. 単元：Unit 3 (2/2) **How many?** (5時間目/全10時間)

～いろいろなものをかぞえよう～

2. 目標：・1から20の数字を英語で表現することに慣れ親しむ
 ・年齢を伝える表現に慣れ親しむ
 ・歌やリズムに合わせて、アルファベットが言える。

3. 語彙/表現：number(1,2,3,4,5,6,7,8,9,10,11,12,13,14,15,16,17,18,19,20)

How many? / How old are you?

♪: Stand Up, Sit Down/ How Many Fingers?/ Around a Circle/
 See you later (See You Again)/

4. 展開：

	児童の活動	HRT	ALT	留意点・教材
5分	1. 挨拶をする ○元気に声を出して HRT, ALT と挨拶をする。	HRT : Hello, class. 児童 : Hello, Ms./Mr.(HRT). ALT : Hello, class. 児童 : Hello, Ms./Mr.(ALT). ALT : Let's start our English class.		・HRT は、スムーズに授業に入られるように、席順などを決めておく。 ・児童が発話できるよう、サポートする。
	○挨拶の表現を復習する。	・児童のサポートをする。	・既習のダイアログを使った質問をする。	
	○Hello song ♪ Stand up, Sit Down	‘Let’s sing together’ “Stand up, Sit Down” ・一緒に歌いながら、児童の支援を行う。	・ジェスチャーなどで、歌の内容を伝えながら歌う。	【CD】 “Stand up, Sit Down” (Fun Kids Songs1)
3分	2. アルファベットに親しむ ○リズムに合わせて、フォニックスを練習する。	‘Let’s chant the alphabet!’ ‘Ready Let’s go.’ ‘A, a a, Apple.’ ‘B, b b, Book.’ ... ・カードをテンポよく提示していく。	・リズムに合わせて発音の見本を示す。	【フラッシュカード(ABC)】 ・ALT の口の動きをよく見て発音を真似るように促す。 ・元気よく活動している児童をほめる。
17分	3. Activity ① ○1から20までの数字を繰り返し練習する。	‘Repeat after me.’ 1,2,3,4,5,6,7,8,9,10,11,12,13,14,15,16,17,18,19,20 ・リピートは、1枚のカードごとに2回ずつ、1回ずつと減らしていき、最後は手本なしで発音する機会を作る。 ・慣れてきたら、What number? How many ~? と、指導者が問いかけながら練習をする。		【副読本】 ・リズムに合わせてチャンツにしてもよい。
	○Let’s sing ♪ How Many Fingers?	‘Let’s sing together’ “How Many Fingers?” ・一緒に歌いながら、児童の支援を行う。	・ジェスチャーなどで、歌の内容を伝えながら歌う。	【CD】 “How Many Fingers?”
	○キーワードカルタゲーム	‘Let’s play the keyword karuta game!’ 【キーワードかるた】 1. 黒板にカードを並べて提示する。 2. グループを作り、机の上にカルタをランダムに置く。 3. 指導者は1枚キーワードとなるカードを選ぶ。 4. 指導者は色をリズムカルにいい、児童はテンポよくリピートする。 5. 指導者がキーワードとなる単語を言えば、児童はリピートしながら、そのカードを取ることができる。 6. 数回繰り返す。 ※ 慣れてきたら、児童が一斉にテンポよく What number? や How many? 、How old are you?と問い、指導者が答える形で繰り返す。		【カルタカード(数)】 ・例を示したり練習をしたりすることでルールを理解させる。 ・児童が発話できるよう、サポートする。

	<p>○Let's sing ♪Around a Circle</p>	<p>‘Let's sing a song!’ “Around a Circle”</p> <ul style="list-style-type: none"> 一緒に歌いながら、児童の支援を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ジェスチャーなどで、歌の内容を伝えながら歌う。 	<p>【CD】 “Around a Circle” (Fun Kids Songs3)</p>
12分	<p>4. Activity ② ○How old are you? ・年齢をたずねる表現に親しむ。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 寸劇で、あいさつの状況設定を行う。 <p>HRT: Watch our demonstration. A: Hello ○○. B: Hello ○○. A: How old are you? B: I'm ~. How old are you? A: I'm~. A: Thank you. See you. B: Thank you. See you.</p> <ul style="list-style-type: none"> 学級を A グループと B グループの 2 つのグループに分け、‘How old are you? I'm~’の練習を繰り返す。 列指名などして、英語で名前をたずね、達成度を確認する。 キーボードなどのリズムに合わせてチャンツにしてもよい。 		<p>【フラッシュカード(数字)】</p> <ul style="list-style-type: none"> グループの分け方や役割分担を工夫し、飽きずに繰り返し練習ができるようにする。
	<p>○ “How old are you Mr.Wolf?”ゲーム</p> <p>【How old are you Mr.Wolf?】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 全員教室の後ろに移動する。 2. 教室の前に残った ALT は、初めの Mr.Wolf になる。 3. 子どもたちが How old are you?と尋ね、Mr.Wolf が好きな年齢を答える。 4. 子どもたちは、Mr.wolf が言った数だけ、歩数を数えながら前へ進む。 4. Mr.wolf が、Zero と答えると、子どもたちは一斉に後ろへ逃げる。そのとき、Mr.Wolf にタッチされた人は、次の Mr.Wolf に加わる。 <p>※これを数回繰り返す。 《参考》 What time is it Mr. Wolf? http://genkienglish.net/MrWolfj.htm</p>	<p>‘Let's play “How old are you Mr.Wolf?”’</p>		<ul style="list-style-type: none"> 例を示したり練習をしたりすることでルールを理解させる。
4分	<p>5. Story time ○絵本の読み聞かせ “From Head to Toe”</p>	<p>‘Let's read the story.’ ‘Today's story is “From Head to Toe”.’</p> <ul style="list-style-type: none"> 全員がよく見えるように、見せ方を工夫する。 本のイラストを見ながら、自由にやり取りをする。 (①Which animal can bend its neck? ②What can a penguin do?など) 		<p>【絵本】 “From Head to Toe”</p>
4分	<p>6. 【ふりかえりタイム】</p> <p>○ Goodbye song ♪See You Later Alligator</p>	<ul style="list-style-type: none"> 副読本の【ふりかえりタイム】に記入させる。 授業の感想を積極的に話して、振り返りを行う。 よかったこと、頑張ったことを積極的に取り上げる。 <p>‘Let's sing the goodbye song.’ “See You Later Alligator”</p> <ul style="list-style-type: none"> 一緒に歌いながら、児童の支援を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ジェスチャーなどで、子どもたちに歌詞の内容を伝えながら歌う。 	<p>【副読本】</p> <p>【CD】 “See You Later Alligator” (Super Simple1)</p>
	<p>○あいさつをしよう ・全員が元気に声を出し HRT、ALT と挨拶をする。</p>	<p>HRT : That's all for today. Thank you Ms./Mr.(ALT). 児童 : Thank you Ms./Mr.(ALT). ALT : Goodbye everyone. See you next time.. 児童 :See you!</p>		<ul style="list-style-type: none"> 終わりの挨拶をしっかりする。

生駒市 外国語活動 第2学年 指導案 (例)

1. 単元 : Unit4 (1 / 2) **What do you want?** (6 時間目 / 全 10 時間)

～ほしいものをつたえよう～

2. 目標 : いろいろな乗り物を英語で表現することに慣れ親しむ
 ほしいものを伝える会話に慣れ親しむ
 歌やリズムに合わせて、アルファベットに慣れ親しむ

3. 語彙表現 : vehicles and toys(ambulance, bicycle, bus, car, fire truck, helicopter, police car, train, unicycle, doll, play house, game.)
 What do you want? I want a ~.
 What color do you want? I want (blue).
 ♪: Stand Up, Sit Down / It's a Big Bus./See you later (See you again)/

4. 展開 :

	児童の活動	HRT	ALT	留意点・教材
5分	1. 挨拶をする ○元気に声を出して HRT, ALT と挨拶をする。	HRT : Hello, class. 児童 : Hello, Ms./Mr.(HRT). ALT : Hello, class. 児童 : Hello, Ms./Mr.(ALT). ALT : Let's start our English class.		・HRT は、スムーズに授業に入られるように、席順などを決めておく。
	○挨拶の表現を復習する。	・児童のサポートをする。	・既習のダイアログを使った質問をする。	・児童が発話できるよう、サポートする。
	○Hello song ♪ Stand Up, Sit Down	'Let's sing together' "Stand Up, Sit Down" ・一緒に歌いながら、児童の支援を行う。	・ジェスチャーなどで、歌の内容が分かるように工夫する。	【CD】 "Stand Up, Sit Down" (Fun Kids Songs1)
5分	2. アルファベットに親しむ ○リズムに合わせて、フォニックスを練習する。	'Let's chant the alphabet!' 'Ready Let's go.' 'A, a a, Apple.' 'B, b b, Book.' ...		【副読本】 ・ALT の口の動きをよく見て発音を真似るように促す。 ・元気に活動している児童をほめる。
15分	3. Activity ① ○身の回りの乗り物を表す単語を繰り返し練習する。	・寸劇で、want を使ったダイアログの状況設定を示す HRT: Watch our demonstration. A(HRT) : What do you want? B : I want a ~. A : What color do you want? B : I want (blue). A: Here you are. B : Thank you.		【フラッシュカード(乗り物)】 【副教材】 ・発音の練習は、1つの単語ごとに2回ずつ、次は1回ずつ、最後は手本なしで発音するなど、自発的に言えるように工夫する。
	○ポインティングゲーム ・先生がほしいといったものを、指で押さえる。正しく抑えているか、隣の人と確かめる。	・ Repeat after me. ' ambulance, bicycle, bus, car, fire truck, helicopter, police car, train, unicycle, doll, play house, game ① 単語を練習する。 ② I want a ~を練習する。 ③ 指導者が What do you want? と問い、児童は、I want a ~と答える練習をする。 ④ 児童が What do you want? と問い、指導者は、I want a ~と答える練習をする。 ⑤ A と B のグループに分かれて、練習する。 ⑥ 列指名などで、児童が ALT との会話でどの程度できるようになったかを確認する。		

	<p>○Hello song ♪ It's a Big Bus.</p>	<p>'Let's sing together' "It's a Big Bus."</p> <p>・一緒に歌いながら、児童の支援を行う。</p>	<p>・ジェスチャーなどで、歌の内容が分かるように工夫する。</p>	<p>【CD】 "It's a Big Bus." (Fun Kids Songs2)</p>
12分	<p>4. Activity ② ○キーワードゲームを通して、乗り物を表す単語に慣れ親しむ。</p>	<p>'Let's play the keyword game!'</p>		<p>【フラッシュカード(乗り物)】 ・例を示したり練習をしたりすることでルールを理解させる。</p> <p>・テンポよく何回も繰り返す。</p>
		<p>【キーワードゲーム】 1. 黒板にカードを並べて提示する。 2. グループを作り、机の上に消しゴムを1つ置く。 3. 指導者は1枚キーワードとなるカードを選ぶ。 4. 指導者は単語をテンポよく言い、児童はリズムに合わせて繰り返し言う。 5. これを数回繰り返す。キーワードの単語を言われたら、児童は素早く消しゴムを取る。 ※ 慣れてきたら、児童がテンポよく一斉によく What do you want? や What color do you want?と問い、指導者が答える形で繰り返す。</p>		
4分	<p>5. Story time ○絵本の読み聞かせ "The Little Red Hen"</p>	<p>'Let's read the story.' 'Today's story is "The Little Red Hen".'</p> <p>・全員がよく見えるように、見せ方を工夫する。 ・本のイラストを見ながら、自由にやり取りをする。</p>		<p>【絵本】 "The Little Red Hen"</p>
	<p>6. 【ふりかえりタイム】</p>	<p>・副読本の【ふりかえりタイム】に記入させる。 ・授業の感想を積極的に話して、振り返りを行う。 ・よかったこと、頑張ったことを積極的に取り上げる。</p>		<p>【副読本】</p>
4分	<p>○ Goodbye song ・ Let's sing ♪ See You Later (See you again)</p>	<p>'Let's sing the goodbye song.' "See You Later (See you again)"</p> <p>・一緒に歌いながら、児童の支援を行う。</p>	<p>・ジェスチャーなどで、歌の内容が分かるように工夫する。</p>	<p>【CD】 "See You Later (See you again)" (Fun Kids Songs3)</p>
	<p>○あいさつをしよう ・ 全員が元気に声を出し HRT、ALT と挨拶をする。</p>	<p>HRT : That's all for today. Thank you Ms./Mr.(ALT). 児童 : Thank you Ms./Mr.(ALT). ALT : Goodbye everyone. See you next time.. 児童 : See you!</p>		<p>・終わりの挨拶をしっかりする。</p>

生駒市 外国語活動 第2学年 指導案 (例)

1. 単元 : Unit4 (2/2) **What do you want?** (7時間目/全10時間)

～ほしいものをつたえよう～

2. 目標 : いろいろな乗り物を英語で表現することに慣れ親しむ
 ほしいものを伝える会話に慣れ親しむ
 歌やリズムに合わせて、アルファベットに慣れ親しむ

3. 語彙/表現 : vehicles and toys(ambulance, bicycle, bus, car, fire truck, helicopter, police car, train, unicycle, doll, play house, game.)
 What do you want? I want a ~.
 What color do you want? I want (blue).
 ♪: It's a Big Bus / See you later (See you again)/

4. 展開 :

	児童の活動	HRT	ALT	留意点・教材
4分	1. 挨拶をする ○元気に声を出して HRT, ALT と挨拶をする。	HRT : Hello, class. 児童 : Hello, Ms./Mr.(HRT). ALT : Hello, class. 児童 : Hello, Ms./Mr.(ALT). ALT : Let's start our English class.		・HRT は、スムーズに授業に入られるように、席順などを決めておく。 ・児童が発話できるよう、サポートする。
	○挨拶の表現を復習する。	・児童のサポートをする。	・既習のダイアログを使った質問をする。	
	○Hello song ♪It's a Big Bus	'Let's sing together' 'It's a Big Bus' ・一緒に歌いながら、児童の支援を行う。	・ジェスチャーなどで、歌の内容を伝えながら歌う。	【CD】 "It's a Big Bus" (Fun Kids Songs2)
3分	2. アルファベットに親しむ ○リズムに合わせて、フォニックスを練習する	'Let's chant the alphabet!' 'Ready Let's go.' 'A, a a, Apple.' 'B, b b, Book.' ...		【副読本】 ・ALT の口の動きをよく見て発音を真似るように促す。 ・元気よく活動している児童をほめる。
	・カードをテンポよく提示していく。	・リズムに合わせて発音の見本を示す		
10分	3. Activity ① ○身の回りの乗り物を表す単語をフラッシュカードで繰り返し練習する。 ○ポインティングゲーム ・先生がほしいといったものを、指で押さえる。正しく抑えているか、隣の人と確かめる。	・寸劇で、want を使ったダイアログの状況設定を示す HRT: Watch our demonstration. A(HRT) : What do you want? B : I want a ~. A : What color do you want? B : I want (blue). A: Here you are. B : Thank you. Repeat after me. ' ambulance, bicycle, bus, car, fire truck, helicopter, police car, train, unicycle, doll, play house, game ① 単語を練習する。 ② I want a ~を練習する。 ③ 指導者が What do you want? と問い、児童は、I want a ~と答える練習をする。 ④ 児童が What do you want? と問い、指導者は、I want a ~と答える練習をする。 ⑤ A と B のグループに分かれて、練習する。 ⑥ 列指名などで、児童が ALT との会話でどの程度できるようになったかを確認する。		【フラッシュカード(乗り物)】 ・児童が内容を理解しやすいように、ジェスチャーを取り入れながら寸劇をする。 ・慣れてきたら、会話に What color? I want blue. と色を訪ねる会話を付けくわえて練習する。

20分	<p>4. Activity ②</p> <p>○買い物ゲームをして、自分の欲しいものを伝える表現に慣れ親しむ。</p>	<p>‘Let’s go shopping!’</p> <p>HRT: Watch our demonstration. A(HRT) : What do you want? B(ALT) : I want a ~. A : What color do you want? B : I want (blue). A : OK. Here you are. B : Thank you..</p> <p>【ショッピングゲーム】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 店員役とお客役の2グループに分ける。 2. 1つのお店に、店員は2~3人になるようにする。 3. お客は、いろいろなお店に行き、英語表現を使って、買い物をする。 4. 6分間買い物をしたら、交代する。 5. 時間があれば繰り返す数回繰り返す。 <p>・What color do you want?が言いにくい場合は、What color?と略してもよい。</p>	<p>【副読本】</p> <p>(買い物カード)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あらかじめ、買い物カードを切り取っておく。 ・クリスマスや誕生日プレゼントの買い物を想定してもよい。 ・児童が発話できるよう、サポートする。
4分	<p>5. Story time</p> <p>○絵本の読み聞かせ</p> <p>“The Little Red Hen”</p>	<p>‘Let’s read the story.’</p> <p>‘Today’s story is “The Little Red Hen”.’</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全員がよく見えるように、見せ方を工夫する。 ・本のイラストを見ながら、自由にやり取りをする。 	<p>【絵本】</p> <p>“The Little Red Hen”</p>
4分	<p>6. 【ふりかえりタイム】</p> <p>○ Goodbye song</p> <p>♪ See You Later (See you again)</p> <p>○ あいさつをしよう。</p> <p>・ 全員が元気に声を出し HRT、ALT と挨拶をする。</p>	<p>・ 副読本の【ふりかえりタイム】に記入させる。</p> <p>・ 授業の感想を積極的に話して、振り返りを行う。</p> <p>・ よかったこと、頑張ったことを積極的に取り上げる。</p> <p>‘Let’s sing the goodbye song.’ “See You Later (See you again)”</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ジェスチャーなどで、歌の内容を伝えながら歌う。 ・ 一緒に歌いながら、児童の支援を行う <p>HRT : That’s all for today. Thank you Ms./Mr.(ALT). 児童 : Thank you Ms./Mr.(ALT). ALT : Goodbye everyone. See you next time.. 児童 : See you!</p>	<p>【副読本】</p> <p>【CD】</p> <p>“See You Later (See you again)” (Fun Kids Songs3)</p> <p>・ 終わりの挨拶をしつかりする。</p>

	<p>○Let's sing. ♪ Carrots Are Yummy</p>	<p>‘Let's sing together!’ “Carrots Are Yummy”</p> <p>・一緒に歌いながら、児童の支援を行う。</p>	<p>・ジェスチャーなどで、歌の内容が分かるように工夫する。</p>	<p>【CD】 “Carrots Are Yummy”</p>
12分	<p>4. Activity ② ○キーワードゲームを通して、野菜や果物を表す単語に慣れ親しむ。</p>	<p>‘Let's play keyword game!’</p>		<p>【フラッシュカード(野菜・果物)】 ・児童が盛り上がるよう、リズムやテンポなどを工夫する。</p>
	<p>【キーワードゲーム】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 黒板にカードを並べて提示する。 2. グループを作り、机の上に消しゴムやハンカチを1つ置く。 3. 指導者は1枚キーワードとなるカードを選ぶ。 4. 指導者は野菜や果物の名前をテンポよく言い、児童はリズムに合わせて繰り返し言う。 5. これを数回繰り返す。キーワードの単語が言われたら、児童は素早く消しゴムやハンカチを取る。 <p>※ 慣れてきたら、テンポよく I like ～. や Do you like ～? など、いろいろなパターンで繰り返し練習する。Do you like ～? の時は、Yes か No がキーワードとなる。</p>			
4分	<p>5. Story time ○絵本の読み聞かせ “The Little Red Hen”</p>	<p>‘Let's read the story.’ ‘Today's story is “The Little Red Hen”.’</p> <p>・全員がよく見えるように、見せ方を工夫する。 ・本のイラストを見ながら、自由にやり取りをする。</p>		<p>【絵本】 “The Little Red Hen”</p>
4分	<p>6. 【ふりかえりタイム】</p>	<p>・副読本の【ふりかえりタイム】に記入させる。 ・授業の感想を積極的に話して、振り返りを行う。 ・よかったこと、頑張ったことを積極的に取り上げる。</p>		<p>【副読本】</p>
	<p>○ Goodbye song ♪ Bye Bye Good bye</p>	<p>‘Let's sing the goodbye song.’ “Bye Bye Good bye”</p> <p>・一緒に歌いながら、児童の支援を行う。</p>	<p>・ジェスチャーなどで、歌の内容が分かるように工夫する。</p>	<p>【CD】 “Bye Bye, Good bye” (Super Simple3)</p>
	<p>○あいさつをしよう ・全員が元気に声を出し HRT、ALT と挨拶をする。</p>	<p>HRT : That's all for today. Thank you Ms./Mr.(ALT). 児童 : Thank you Ms./Mr.(ALT). ALT : Goodbye everyone. See you next time.. 児童 : See you!</p>		<p>・終わりの挨拶をしっかりする。</p>

	<p>○キーワードゲームを通して、野菜や果物を表す単語に慣れ親しむ。</p>	<p>‘Let’s play the keyword game!’</p> <p>【キーワードゲーム】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 黒板にカードを並べて提示する。 2. グループを作り、机の上に消しゴムやハンカチを1つ置く。 3. 指導者は1枚キーワードとなるカードを選ぶ。 4. 指導者は野菜や果物の名前をテンポよく言い、児童はリズムに合わせて繰り返し言う。 5. これを数回繰り返す。キーワードの単語が言われたら、児童は素早く消しゴムやハンカチを取る。 <p>※ 慣れてきたら、テンポよく I like ～. や Do you like ～? など、いろいろなパターンで繰り返し練習する。Do you like ～? の時は、Yes か No がキーワードとなる。</p>	<p>【フラッシュカード(野菜・果物)】</p> <p>・児童が盛り上がるよう、リズムやテンポなどに工夫する。</p>
	<p>○Let’s sing. ♪ Carrots Are Yummy</p>	<p>‘Let’s sing together!’ “Carrots Are Yummy”</p> <p>・ジェスチャーなどで、歌の内容が分かるように工夫する。</p> <p>・一緒に歌いながら、児童の支援を行う。</p>	<p>【CD】 “Carrots Are Yummy” (Fun Kids Songs2)</p>
<p>12分</p>	<p>4. Activity ② ○表す単語や色や形、like や want を使った会話に慣れ親しむ。</p>	<p>‘Let’s play “What’s in the box? game?”’</p>	<p>【フラッシュカード(野菜・果物)】 【箱や袋】 【CD】 “Mystery Box” (Super Simple1)</p> <p>・児童が発話できるよう、サポートする。</p>
<p>4分</p>	<p>5. Story time ○絵本の読み聞かせ “The Little Red Hen”</p>	<p>‘Let’s read the story.’ ‘Today’s story is “The Little Red Hen”.’</p> <p>・全員がよく見えるように、見せ方を工夫する。</p> <p>・本のイラストを見ながら、自由にやり取りをする。</p>	<p>【絵本】 “The Little Red Hen”</p>
<p>4分</p>	<p>6. 【ふりかえりタイム】</p> <p>○ Goodbye song ♪ Bye Bye Good bye</p> <p>○あいさつをしよう ・全員が元気に声を出し HRT、ALT と挨拶をする。</p>	<p>・副読本の【ふりかえりタイム】に記入させる。</p> <p>・授業の感想を積極的に話して、振り返りを行う。</p> <p>・よかったこと、頑張ったことを積極的に取り上げる。</p> <p>‘Let’s sing the goodbye song.’ “Bye Bye Good bye”</p> <p>・ジェスチャーなどで、歌の内容を伝えながら歌う。</p> <p>・一緒に歌いながら、児童の支援を行う。</p> <p>HRT : That’s all for today. Thank you Ms./Mr.(ALT). 児童 : Thank you Ms./Mr.(ALT). ALT : Goodbye everyone. See you next time.. 児童 : See you!</p>	<p>【副読本】</p> <p>【CD】 “ Bye Bye, Good bye ” (Super Simple3)</p> <p>・終わりの挨拶をしつかりする。</p>

生駒市 外国語活動 第2学年 指導案 (例)

1. 単元 : Unit5 (3/3) **Do you like vegetables?** (10時間目/全10時間)

～やさいはすきか、きいてみよう～

2. 目標 : 野菜や果物を英語で表現することに慣れ親しむ
 ダイアログを組み合わせた会話をするに慣れ親しむ
 歌やリズムに合わせて、アルファベットに慣れ親しむ

3. 語彙/表現 : fruits and vegetable(apple, orange, banana, cherry, lemon, peach, pineapple, grapes, strawberry, watermelon, carrot, potato, sweet potato, green beans, eggplant, tomato, cucumber, onion, pumpkin, green pepper)
 Do you like~(bananas)? Yes, I do. I like bananas./No, I don't. I don't like bananas.
 ♪: It's a Big Bus /Carrots Are Yummy / See You Later(See You Again)

4. 展開 :

	児童の活動	HRT	ALT	留意点・教材
7分	1. 挨拶をする ○元気に声を出して HRT, ALT と挨拶をする。	HRT : Hello, class. 児童 : Hello, Ms./Mr.(HRT). ALT : Hello, class. 児童 : Hello, Ms./Mr.(ALT). ALT : Let's start our English class.		・ HRT は、スムーズに授業に入られるように、席順などを決めておく。 ・ うまく表現できない児童への支援を行う。
	○挨拶の表現を復習する。	・ 児童のサポートをする。	・ 既習のダイアログを使った質問をする。	
	○Hello song ♪It's a Big Bus	'Let's sing together' 'It's a Big Bus.' ・一緒に歌いながら、児童の支援を行う	・ジェスチャーなどで、歌の内容を伝えながら歌う。	【CD】 'It's a Big Bus.'
3分	2. アルファベットに親しむ ○リズムに合わせて、フォニックスを練習する。	'Let's chant the alphabet!' 'Ready Let's go.' 'A, a a, Apple.' 'B, b b, Book.' ...		【フラッシュカード(ABC)】 ・ ALT の口の動きをよく見て発音をまねるように促す。 ・ 元気よく活動している児童をほめる。
	・カードをテンポよく提示していく。	・リズムに合わせて発音の見本を示す。		
15分	3. Activity ① ○身の回りの乗り物を表す単語に慣れ親しむ。 ・野菜と果物を表す単語の練習をする。	'Repeat after me.' apple, orange, banana, cherry, lemon, peach, pineapple, grapes, strawberry, watermelon, carrots, potato, sweet potato, green beans, eggplant, tomato, cucumber, onion, pumpkin, green pepper ・リピートは、1枚のカードごとに2回ずつ、1回ずつと減らしていき、最後は手本なしで発音する機会を作る。		【フラッシュカード(野菜・果物)】 ・児童が内容を理解しやすいように、ジェスチャーを取り入れながら寸劇をする。
	○ポインティングゲーム ・野菜と果物を表す単語、さらに、何色なのか、いくつあるのかなど、自然な会話に慣れる。	・ポインティングゲームでは、What's this? It's~. の他に、What color is it?や How many?などの既習内容の復習も行う。		
	○What fruits do you like~?と I like ~.のダイアログを練習をする。	・寸劇で、like を使ったダイアログの状況設定を示す HRT: Watch our demonstration. A(HRT) : What fruits do you like ~? B(ALT) : I like ~s. ・指導者と児童、もしくは、児童を2つのグループに分け、'Do you like~'の練習を繰り返す ・最後は、列指名などで、児童がどの程度言えるようになったのか把握する。		・好きということを知り伝えるには、♡記号を提示する。 ・指導者の声の大きさに強弱の工夫を加えることで児童が飽きずに練習できる。

	<p>○キーワードゲームを通して、野菜や果物を表す単語に慣れ親しむ</p>	<p>‘Let’s play keyword game!’</p> <p>【キーワードゲーム】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 黒板にカードを並べて提示する 2. グループを作り、机の上に消しゴムやハンカチを1つ置く 3. 指導者は1枚キーワードとなるカードを選ぶ 4. 指導者は野菜や果物の名前をテンポよく言い、児童はリズムに合わせて繰り返し言う 5. これを数回繰り返す。キーワードの単語を言われたら、児童は素早く消しゴムやハンカチを取る。 <p>※ 慣れてきたら、児童がテンポよく一斉に Do you like ~? What’s this? や What do you like?と問い、指導者が答える形で繰り返す。</p>	<p>・安全を考慮して、消しゴムの代わりにハンカチを用意して使うのもよい。</p>
	<p>○Let’s sing. ♪ Carrots Are Yummy</p>	<p>‘Let’s sing together!’ “Carrots Are Yummy”</p> <p>・一緒に歌いながら、児童の支援を行う。</p>	<p>【CD】 “Carrots Are Yummy” (Fun Kids Songs2)</p>
<p>12分</p>	<p>4. Activity ② ○インタビュービンゴゲーム ・ビンゴゲームを通して、好きな野菜や果物を尋ねる表現に慣れ親しむ。</p>	<p>‘Let’s play Interview bingo game!’ Watch our demonstration. Walk around and Interview. A : What fruits do you like ? B : I like ~s. A:What vegetable do you like? B : I like ~s. A:Thank you. B : You are welcome. Do you have any questions?</p> <p>【Interview bingo game!】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1、一人一人に野菜と果物のカードを1枚ずつ配る。 そのカードを好きな野菜・果物とする。 2、5パターン位のビンゴカードを作り、一人1枚配る。 3、児童は、教室を歩き回り、一人一人に What fruit/vegetable do you like?とインタビューをする。 4、答えたものが、ビンゴシートにあったらマルをつける。 5、時間内にいくつビンゴができたのかを競う。 	<p>【カード(野菜・果物)】 【副読本】 ・ビンゴカード ・ビンゴシート ・ビンゴカードはあらかじめ切って準備しておく。</p>
<p>4分</p>	<p>5. Story time ○絵本の読み聞かせ “The very busy spider”</p>	<p>‘Let’s read the story.’ ‘Today’s story is “The very busy spider”.’</p> <p>・全員がよく見えるように、見せ方を工夫する。 ・本のイラストを見ながら、自由にやり取りをする。</p>	<p>【絵本】 “The very busy spider”</p>
<p>4分</p>	<p>6. 【ふりかえりタイム】</p> <p>○ Goodbye song ♪ See You Later(See You Again)</p> <p>○あいさつをしよう。 ・全員が元気に声を出しHRT、ALTと挨拶をする。</p>	<p>・副読本の【ふりかえりタイム】に記入させる。 ・授業の感想を積極的に話して、振り返りを行う。 ・よかったこと、頑張ったことを積極的に取り上げる。</p> <p>‘Let’s sing the goodbye song.’ “See You Later (See You Again)”</p> <p>・一緒に歌いながら、児童の支援を行う。</p> <p>HRT : That’s all for today. Thank you Ms./Mr.(ALT). 児童 : Thank you Ms./Mr.(ALT). ALT : Goodbye everyone. See you next time.. 児童 : See you!</p>	<p>【副読本】</p> <p>【CD】 “See You Later(See You Again)” (Fun Kids Songs3)</p> <p>・終わりの挨拶をしっかりする。</p>